

Chapter 13

Webアプリケーションプログラミング(1)

以下の指示に従って、クラス、オブジェクトを作成・実行せよ。なお、文中では個別に指示しないが、変更を行ったら適宜コンパイルすること。Web アプリケーションサーバー（コンテナ）としてWinstone を使用する。「Web アプリケーション開発環境構築の手引き」を見ながら環境を整えたうえで演習を行うこと。

13.1 Webアプリケーションの初歩(1)

HelloWorld.javaを参考に、次の仕様の簡単なWebアプリケーションプログラムを作成せよ。クラス名はhelloXXXXXとする（XXXXXは学籍番号の数字部分）。必要なパッケージはimportすることを忘れないように。

- ブラウザで `http://localhost:8880/servlet/helloXXXXX/` にアクセス（XXXXXは各自の学籍番号とすること）すると、タイトルには「Hi!」と表示し、「Hello, my name is Masaomi Kimura.」とブラウザ上に表示するサーブレットを作成せよ。表示される氏名は自分のものにすること。

13.2 Webアプリケーションの初歩(2)

input.htmlおよびSimpleServlet.javaを参考に、次の仕様の簡単なWebアプリケーションプログラムを作成せよ。必要なパッケージはimportするこ

とを忘れないように。

- input.htmlを参考に、整数を入力するtextタイプのinputタグを二つもつhtmlを作成せよ。ファイル名はinputXXXXXX.html (XXXXXXは学籍番号) とする。ただし、送信はGETを使うこと。
- SimpleServlet.javaを参考に、入力された二つの整数の和をとり、画面に結果を表示するサーブレットを作成せよ。ただし、ブラウザでの表示は、タイトル「Calculation」、画面には「計算結果は、○○○です。」(○○○には和の値を入れる) と表示せよ。なお、クラス名はplusXXXXXX (XXXXXXは学籍番号) とする。